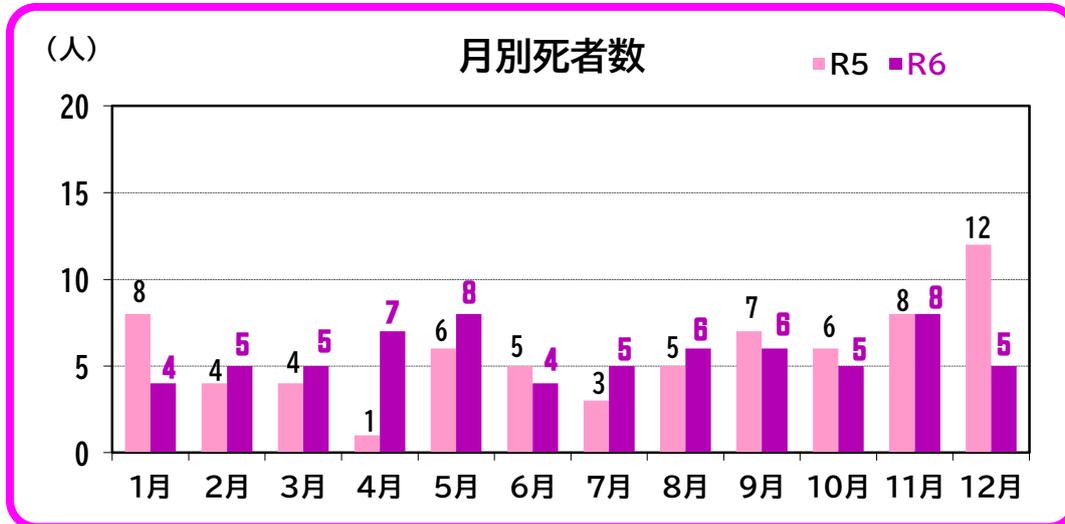


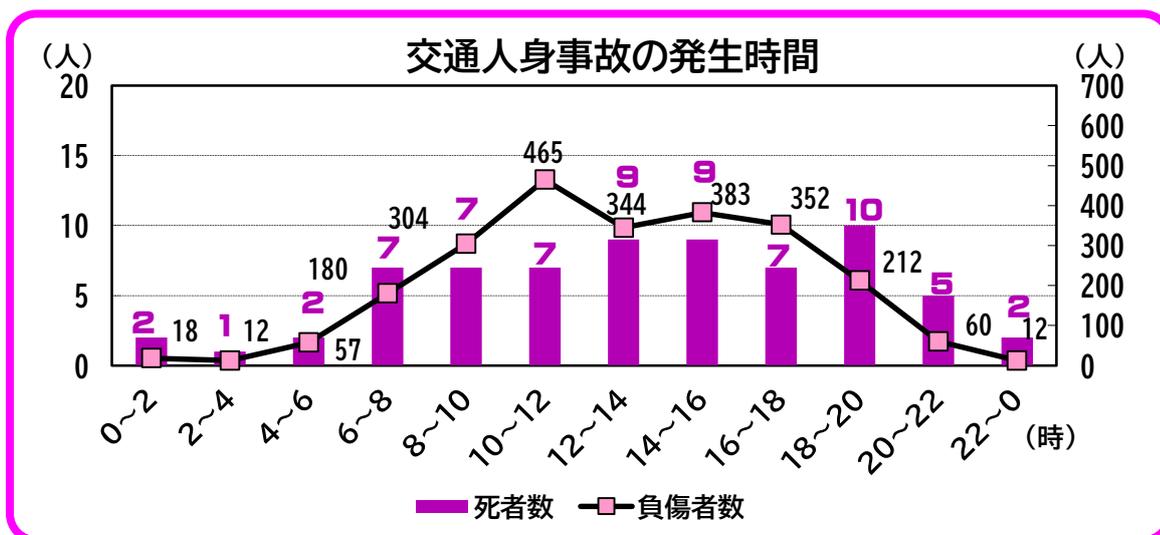
2 月別死者数

月別死者数では、5月及び11月の8人(それぞれ11.8%)が最も多くなっています。



3 交通人身事故の発生時間

交通人身事故の発生時間では、死者数は18時～20時が最も多く、負傷者数は10時～12時が最も多くなっています。

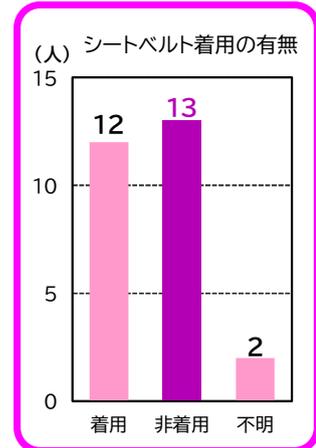
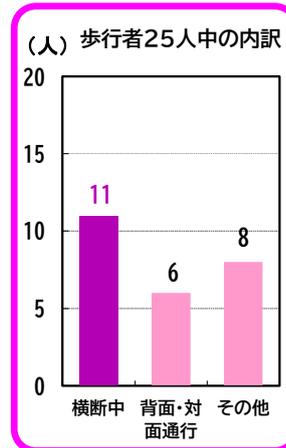
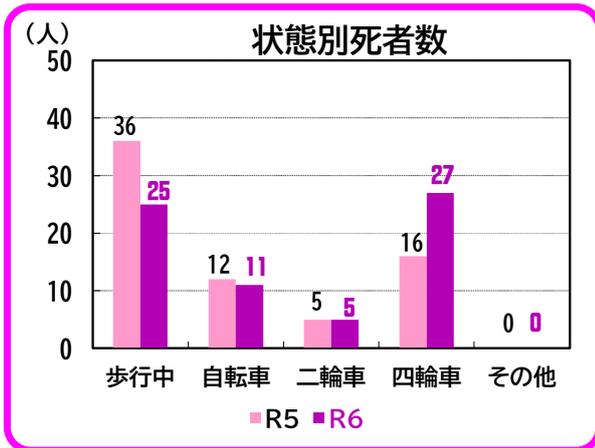


4 状態別死者数

状態別死者数では、四輪乗車中の事故で亡くなった方が、高齢死者68人中27人(39.7%)と最も多く、次いで歩行中25人(36.8%)、自転車乗用中11人(16.2%)、二輪乗車中5人(7.4%)の順となっています。

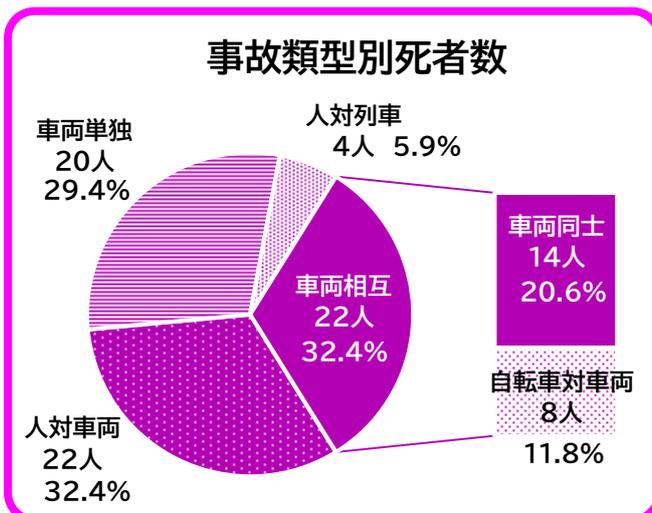
また、歩行中25人のうち11人(44.0%)が、道路横断中の事故で亡くなっています。

シートベルト着用の有無では、四輪乗車中の事故で亡くなった方の約5割(27人中13人、48.1%)がシートベルトを着用していませんでした。



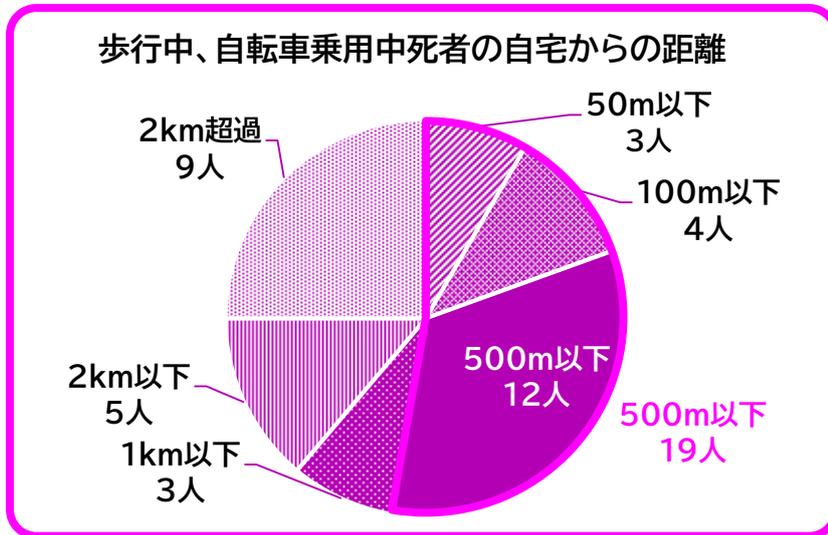
5 事故類型別死者数

事故類型別死者数では、車両相互及び人対車両が最も多く、それぞれ全体の3割以上(22人、32.4%)を占めています。



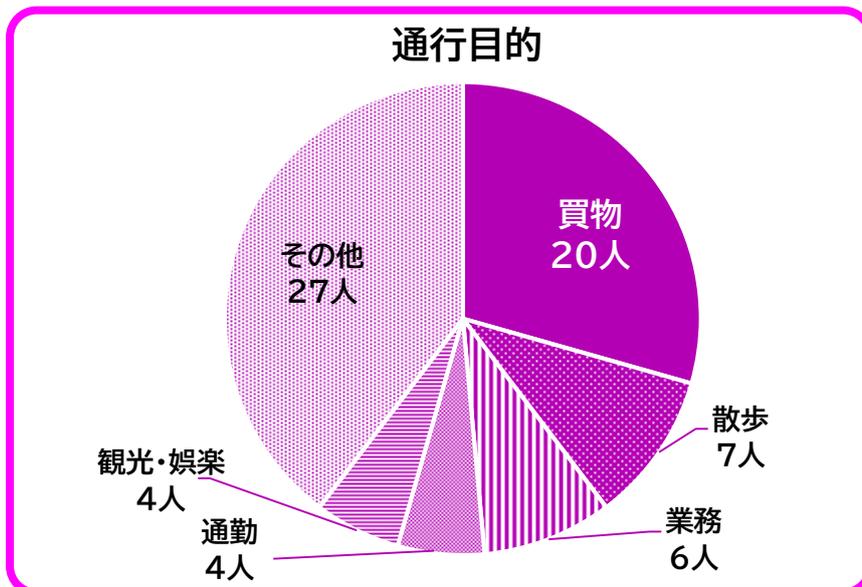
6 歩行中、自転車乗用中死者の自宅からの距離

歩行中、自転車乗用中死者の自宅からの距離は、自宅から500メートル以下（50メートル以下、100メートル以下及び500メートル以下を含む。）が、36人中19人と約5割(52.8%)を占めています。



7 通行目的別の死者数

通行目的別の死者数では、買物が最も多く20人となっています。



※「その他」は、飲食、訪問、通院等です。